

こころの便り

第271号
令和4年10月

〒679-1434
兵庫県たつの市新宮町大屋六六八十二
株式会社新宮運送グループ
代表/木南 一志
kiminami@sningu.co.jp
電話079-1-75-1212



新宮運送ホームページ

黄金のペットボトル

ゴミのポイ捨ては昔から比べると少しは減ってきたように思いますが、いつになってもなくなりません。そのうえ、酷くなっていることがあります。

もう五年くらい前になるでしょうか、鍵山相談役からの提唱で、東京オリンピックのお客様を世界中からお迎えするのに、あまりにもゴミだらけの羽田街道を美しくするという活動の「おもてなし清掃」に出かけた時に、私も初めて目にしました。「黄金のペットボトル」と呼ばれるもので、小便をペットボトルの中にしてポイ捨てするのです。最近特に増えているように感じています。全国のトラック協会でも社会問題として解消に向けて取り組んでおります。

トラックドライバーは、何でこんなことをするのか、何とかやめさせることはできないのか、清掃に参加されていた方から質問を受けました。ちょうど、東京の大田市場の周辺でしたので、現実のお話をしました。

現在、トラックドライバーは働き方改革で労働時間に縛られながら仕事をしていること、市場はセリの時間が決まっています、遅れると商品の単価が大きく下がり荷主に迷惑をかけることになること、それに市場の方も場所に関りがあるので早く来ても時間になるまで待てという指示が出る

こと、その指定の時間に遅れたら大問題となるので周辺で待つことになること、運行途中は長距離でもスピードは出さず、安全運転で、休憩時間も法定通りにとれ、アイドリングストップに途中ではトラックの足回りの点検、荷物の点検、渋滞も労働時間とみなされるために残業とみなされて、次の仕事に影響が出てきます。

だから、小便の入ったペットボトルを捨ててもいいということではありません。しかし、大きなトラックがいかに弱い立場で仕事をしているかを知ってもらいたい。トラックを止めて、トイレに行けるところは都会の中ではほぼ無いのです。田舎でも止められる場所は限られています。そんな中でいろんな法律に縛られながら、皆さんの寝ている夜中にトラックを走らせて、皆さんの衣食住を支えているのです。

このたび、日本を美しくする会の季刊誌「清風掃々」42号に羽田街道の清掃を最初に始められた縄田編集長が紹介してくださいました。

もし、読んでみたいと思われる方は、いただいた在庫が少しございますのでご連絡ください。

被災地にこころを寄せながら

木南 一志 拝

尋常小學國史 上巻

NPO法人 愛ランド様の協力で障害を持つ皆さんが宛名貼り、封入作業をしてお届けさせていただいております。

第一 天照大神 ①

天皇陛下の御先祖の御徳

天皇陛下の御先祖を天照大神と申す。大神は御徳きはめて高き御方にて、はじめて稲妻などを田畑にうゑさせ、又蠶をかほせて、萬民をめぐみたまへり。大神の御弟に素戔嗚尊と申す御方ありて、たゞくあらあらしき行ありしが、大神はつねに尊を愛して、之をとがめたまはざりき。しかるに尊大神の機屋をけがされしかば、大神つひにたへかねたまひて、天の岩屋に入り、岩戸をたてて其の中にかくれたまへり。

あまたの神々これを憂へ、大神を出したてまつらんとめ、岩戸の外にあつまり、八坂瓊曲玉八咫鏡などを神の枝にかけ、神樂をはじめたり。其の時天鈿女命のまひの様をかしかりしかば、神々の笑の聲は天地を動かすばかりなり。大神これは何事ぞとあやしみたまひて、少し岩戸を開きたまひしかば、神々たちちに神をさし出せしに、大神の御すがた其の枝にかけたる鏡にうつれり。大神いよくふしぎにおぼしめして、少し戸より出でたまひしを、かたはらにかくれるる手力男命御手を取りて出したてまつり、神々聲をあげてよろこびあへり。

素戔嗚尊をたてまつ

素戔嗚尊は神々に追はれて、出雲にくだりたまへり。尊鉾川の川上にて八岐の大蛇を斬りて、人々をすくひたまふ。此の時大蛇の尾より一ふりの劔を得、これはふしぎの劔なりとて、大神にたてまつりたまへり。之を天叢雲劔と申す。

つづく